令和7年度感染症対策研修会
令和7年9月19日（金）

【資料５】嘔吐物処理方法について
～職員みんなが対応できるために～

香川県中讃保健福祉事務所
保健対策第一課

嘔吐物処理の3原則

すぐに拭きとる

乾燥させない

消毒する

注意：汚染場所に、関係者以外の人が近づかないようにする！
　　換気を十分にする！

事前準備

①物品準備

使い捨てマスク

使い捨て手袋2セット
使い捨てエプロン

足カバー
（ビニール袋2枚＋輪ゴム）
※液漏れしないもの

新聞紙・ペーパータオル

ゴミ袋2枚

ペットボトル500ml
次亜塩素酸ナトリウム

専用バケツにセット

②消毒液を作る

ノロウイルス消毒液の濃度（原液が5%の次亜塩素酸ナトリウムの場合）

便・嘔吐物の処理
0.1%（1000ppm）に希釈

500mlの
ペットボトル　＋　キャップ２杯

手が触れるところ（ドアノブなど）
0.02%（200ppm）に希釈

２Lの
ペットボトル　＋　キャップ２杯

消毒液の保管は冷暗所

希釈消毒液はその都度つくる

高温、紫外線等
で分解され効果が低下

③バケツにゴミ袋を広げる

④防護服を身に着ける

使い捨てエプロン、手袋(二重)、マスク、足カバーを着用する。

ビニール袋を足に通し、輪ゴムやテープで巻くと
簡易な足カバーができます。

⑤窓を開けて換気する

嘔吐物の処理手順

迅速に・確実に・安全に

①嘔吐物を周囲から
中心に向かって拭き取る。

②嘔吐物をビニール袋
に入れる。

③1枚目の手袋を脱ぐ。
手袋の汚染面に
触れないように注意。

嘔吐物の処理手順

④ゴミ袋に消毒液を入れる。

⑤ペーパータオル(新聞)で床を覆い、
消毒液をかけて10分程度、漬け置きする。

⑥床を水拭きする。

⑦1枚目のビニール袋の
封をする。
※中の空気は抜かない

⑧エプロン、マスク、足袋を外し、
ビニール袋に入れ廃棄する。

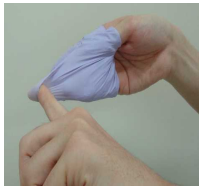
注意！手袋のはずし方

①手首近くの縁の外側をつまむ

②手袋が裏表反対になるようにはずし、
手袋をつけている方の手で持つ

③手袋の手首の下に手袋を
していない指を滑り込ませる

④反転するように外す



⑤反転したまま廃棄

エプロンのはずし方

①首のひもを切る（またはほどく）

②汚染面に触れないように前面に降ろす

③腰ひもをはずす

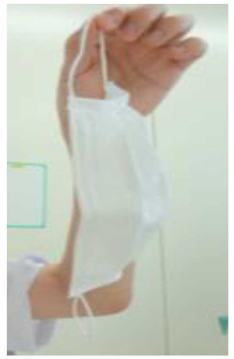
④汚染面を内側にして丸める

⑤廃棄する

マスクのはずし方

①両耳のゴムをはずす

②ゴムをもって廃棄する



手袋・エプロン・マスクのはずし方

汚染面を触らないようにする

エプロン…汚れた面を中に折りこみながら脱ぐ

手袋　　…裏返しながらはずす

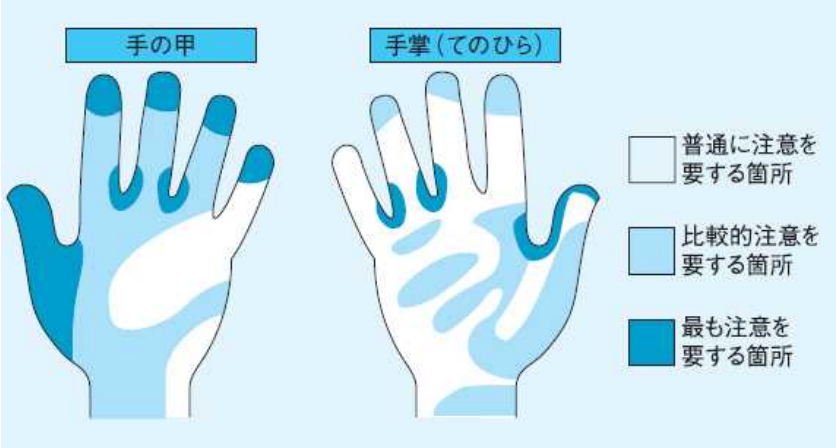
マスク　…ひもを持ってはずし、マスクの面は触れない

最後に

ノロウイルス等、アルコール消毒が効きにくい感染症もあります。

流水と石けんによる手洗いをしましょう！

手洗いで洗い残しやすい箇所



手洗いチェッカーの活用を！

施設向けに手洗いチェッカーの貸し出しを行っています。

研修会等でご活用ください。

中讃保健福祉事務所
保健対策第一課
0877-24-9962